

高円宮杯 J F A 第 3 0 回全日本 U-1 5 サッカー選手権東海大会
兼 第 5 0 回東海地区中学生サッカー選手権大会
実 施 要 項

1 主 旨

(一社) 東海サッカー協会は、(公財) 日本サッカー協会が日本サッカー界の将来を担うユース(15歳以下)の少年達の技術向上と、健全な心身の育成を図ることを目的として、第3種年代の加盟チーム全てが参加できる大会として実施する全日本U-15サッカー選手権大会を受けて、その東海大会を実施する。

2 主 催

(公財) 日本サッカー協会 (一社) 東海サッカー協会

3 共 催

中日新聞社 CBCテレビ

4 主 管

(公財) 愛知県サッカー協会 第3種委員会東海大会実施委員会

5 後 援

愛知県教育委員会 名古屋市教育委員会

6 協 力

株式会社モルテン

7 期 日

平成30年11月3日(土)、4日(日)、10日(土)、11日(日)

8 会 場

名古屋市港サッカー場(天然芝)、グリーンフィールド浜北平口サッカー場(人工芝)
磐田スポーツ交流の里ゆめりあ球技場(天然芝)

9 参加資格

- (1) (公財) 日本サッカー協会に平成30年5月31日までに第3種または女子登録した加盟チームもしくは準加盟チームであること。
- (2) 上記(1)のチームに平成30年8月31日までに登録された選手であること。ただし、一家転居等の理由により上記期限以降に移籍または追加登録した選手が大会参加を希望する場合、当該県サッカー協会第3種委員長が別途了承した場合に限り、大会参加を認める。
- (3) 中学校体育連盟への加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、(公財) 日本サッカー協会的女子加盟チーム登録選手を、移籍手続を行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
- (4) (公財) 日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内のチーム間であれば移籍手続を行うことなく本大会に参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第4種年代のみとし、第3種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- (5) 選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。ただし、11名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。
 - a. 合同するチームおよびその選手は、それぞれ(1)および(2)①を満たしていること。
 - b. 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
 - c. 大会参加の申し込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う。
 - d. 合同チームとしての参加を当該県サッカー協会第3種委員長が別途了承すること。

- (6) 予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームに移籍後、再び同一大会に参加することはできない。

10 参加チームとその数

参加チーム数は次の(1)、(2)により選出された12チームとする。

- (1) 2018 U-15東海リーグ成績3位～10位の8チーム
(2) 県予選または県リーグ戦を勝ち上がった県代表4チーム(愛知1、岐阜1、三重1、静岡1)

11 競技方法

- (1) 12チームによるノックアウト方式にて優勝以下第3位までを決定する。
※ 組み合わせは東海サッカー協会理事会にて決定する。
(2) 試合時間:80分(前・後半40分)
(3) ハーフタイムのインターバル:原則10分間(前半終了から後半開始まで)
(4) 試合の勝者を決定する方法(80分で勝敗が決しない場合)
◇ 20分(前・後半10分、インターバルなし)の延長戦を行い、なお決しない場合は、ペナルティキック方式(5人+ α)により決定する。
◇ 延長戦に入る前のインターバル:原則5分間
◇ PK方式に入る前のインターバル:原則1分間

12 競技規則

- (1) (公財)日本サッカー協会の「サッカー競技規則2018/2019」による。
(2) 大会参加申込した最大30名の選手のうち、各試合の登録選手は最大18名とする。
(3) 交代に関しては、競技開始前に登録した最大7名の交代要員の中から最大5名までの交代が認められる。
(4) ベンチ入りできる人員は最大12名(役員5名、選手7名)とする。
(5) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律・フェアプレー委員会において決定する。
(6) 本大会期間中に警告2回を受けた者は、次の1試合に出場できない。
(7) テクニカルエリア:設置する。
戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。
(8) 第4の審判員:任命する。
(9) アディショナルタイムの表示:実施する。
(10) 負傷者の対応:主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。
(11) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
(12) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については規律委員会において決定する。(公財)日本協会諸規定および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

13 参加申込

- (1) 参加申込人員は、各チーム役員5名、選手30名を最大とする。
(2) 参加チームは所定の申込書を下記アドレスまで送付すること。
東海大会実施委員会 加藤 隆 宛
Eメールアドレス moriyama_e_fc@yahoo.co.jp
(3) 申込締切日 平成30年10月27日(土)必着。

14 登録変更

- (1) 登録選手・役員の変更は、所定の用紙に必要事項を記入した後、愛知県サッカー協会3種委員会 加藤隆宛に平成30年11月2日(金)昼12:00までにメールにて送付すること。
(2) 上記期限以降は、認めない。

15 参加料

無料とする。

16 ユニフォーム

- (1) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK用共）。（公財）日本サッカー協会に登録されたものを原則とする。
- (2) シャツの前面・背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
- (3) ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- (4) Jクラブ傘下のチームについては、（公財）日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。
- (5) ユニフォームへの広告表示については（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき、承認された場合のみこれを認める。ただし（公財）日本中学校体育連盟加盟チームは連盟規定によりこれを認めない。
- (6) その他の事項については（公財）日本サッカー協会ユニフォーム規定に則る。

17 表彰

- (1) 優勝チームに賞状、優勝トロフィー、優勝旗
- (2) 準優勝チームに賞状、準優勝トロフィー、準優勝楯
- (3) 第3位チーム（1チーム）に賞状、3位トロフィー、3位楯
- (4) 優秀選手賞として、大会MVP 1名、MIP 2名にトロフィー

18 傷害補償

参加チームは必ず傷害保険に加入していること。試合会場では応急処置のみ主催者（主管サッカー協会を含む）が行うが、以後の責任は一切負わないものとする。

19 組合せ

東海サッカー協会理事会にて決定する。

20 その他

- (1) 本大会上位3チームは高円宮杯 JFA 第30回全日本U-15サッカー選手権大会出場の特権を得る。（東海代表3・4・5位とする）
- (2) 各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証（写真を貼付したもの）を持参すること。ただし電子登録証（写真が登録されたもの）が確認できる場合は出場を認めるものとする。
※ 電子選手証とは、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・大会申込書を印刷したもの。不携帯の選手は当該試合への出場を認めない。
- (3) 本大会において規律・フェアプレー委員会を組織し、委員長は大会実施委員長が兼任する。規律・フェアプレー委員会の委員人選は委員長に一任する。
- (4) 各試合開始時間の90分前にマッチコーディネーションミーティングを行う。各チーム代表者1名は、ユニフォーム正副（GK含む）とメンバー表4部、選手証（電子選手証でも可）を持参すること。ユニフォームの決定、メンバー表の交換、諸連絡等を行う。
- (5) 大会規定に違反し、その他不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止する。
- (6) 本大会要項に規定されていない事項については、第3種委員会東海大会実施委員会において協議の上決定する。

連絡先

（公財）愛知県サッカー協会3種委員会 総務委員長 加藤 隆
〒463-0034 名古屋市守山区四軒家二丁目405番地 名古屋市立森孝中学校
TEL 052-775-5608 Fax 052-776-4955 携帯 090-4162-6399
Eメール moriyama_e_fc@yahoo.co.jp